令和1年度(2019年度)の事業計画書

令和1年(2019年)10月1日か令和2年(2019年)9月30日まで

特定非営利活動法人コースター

1 事業実施の方針

- ① 社会的課題の解決に取り組む人材を育成する事業
 - 〇人材育成支援事業

高校生向け事業

郡山圏内の私立高校 2 校と共に各学年の探求学習の企画と授業を行うこととなり、200 名弱の高校生に対して、地域と協働を行うプロジェクト形成の支援を行う。具体的には週 2 回 5 コマの授業を担当する。

合わせて、高校生のサポートをするコミュニティも形成し、寄付を募ることで基盤強化を図る。

大学生向け事業

昨年度に引き続き、次世代の福島を担うプレーヤーとして高校生プレーヤーの輩出を目指す。具体的には、春と夏に 1 か月間の課題解決型インターンシップのプログラム創出とそのマッチングを行う。目標として、12 社 24 名を目指す。

創業支援事業

次世代の福島を担うプレーヤーとして社会人・起業家プレーヤーの輩出を目指す。具体的には、コミュニティビジネスや経営支援に関する連続講座を年 5 回実施する。そうすることで、コトひらくのコワーキングスペースおよびレンタルオフィスの利用者増加にもつなげていく。

- ② 地域社会の変革を促進するための社会的基盤を整備または強化する事業
 - 〇コミュニティスペース事業

前年度同様、レンタルオフィス 5 部屋、コワーキングスペース、貸し会議室の運営を行う。前年度の利用者維持を目指し、年間 4000 人の利用、年間売上 400 万円を目指す。

また、、人材育成事業(ソフト事業)とコミュニティスペース事業(ハード事業)を別法人化し、グループ団体として運営していくことで、効果的・効率的に運営・経営を図れるよう、準備を整えたい。

〇中間支援 事業

川内村支援事業

避難指示解除後における川内村での交流人口の増加と同村で活動する若手プレーヤーが活動できる現場づくりの創出を通して、復興に寄与するとともに当団体の理念達成を目指す。

今年度も引き続き、村役場・教育委員会といった関係機関と協力して、住民の生活支援 (清掃兼御用聞き)ボランティアや村民にとってアイデンティティになっている伝統行事(天山祭り)などのボランティアコーディネートを行う。

前年度同様、年1回ボランティアする団体12団体の発掘とその現場の創出することで、当団体が関与しなくても、随時、若者が川内村に赴いている状況を目指す。

NPO 法人・中小企業事業サポート 事業

昨年度に引き続き、NPO 法人およびソーシャルベンチャー向けの事業運営および組織基盤整備に関する補助を行う事業を推進する。現在、3 団体への支援を行っており、事業計画策定やクラウドファンディング導入補助等のコンサルティング支援を創業支援事業とも絡め実施していきたい。また、こうした支援が属人的なものになっているため、当団体内におけるノウハウの確立とサービスメニュー開発に努めたい。

また、福島県における関係人口創出のための就業体験事業も行い、県内で関わるプレーヤーを創出も行うことで、基盤整備に努める。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事 業 名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施予定日時 (B)当該事業の 実施予定場所 (C)従事者の 予定人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)予定人数	事業費の 予算額 (単位:千円)
① 社課別のに組材が	○人材育成事業 ・高校生向け事業 高校生向けイベントの実施 および高校生のメンタリング	(A)月 1 回程度 の頻度 (B)福島コトひ らく他 (C)2 名	(D)県内の活動的 な高校生 (E)300名	3,000
を育成 する事 業	・大学生向け インターンシップコーディネ ート	(A)県内全域 (B)福島コトひ らく他 (C)2名	(D)県内外の若者 (E)のべ 1000 人	5,500
	・創業支援事業 コトひらくを中心にコミュニティビジネスで起業する利用 者のサポート	(A) 通年 (B) 郡山市 (C) 2 名	(D)郡山市民の創 業希望者 (E)3万人	1,500
②地会なではるのをすめ会社	○コミュニティスペース運営 事業 ・「福島コトひらく」のコワー キングスペース、会議室、レ ンタルオフィス等の貸出し。	(A)通年 (B)郡山市富久 山町にある コミュニティ スペース (C)4 人	(D)郡山市とその 周辺に住む若 者や市民 (E)4000 人	4,000
基整にはまままでは、基準にはままままでは、基準にはままます。	〇中間支援事業 ・NPO法人やソーシャルベンチャーの事業計画策定やクラウドファンディング導入などのコンサルティング・事務局基盤整備のサポート・関係人口創出を増やすためのお試し就業のコーディネート	(F) 通年 (G) 郡山市 (H) 5 名	(I) 郡山市民の創業 希望者・ NPO 団体 (NPO 法人、 ソーシャルベンチャー) (J) 3 万人	4,000
	・川内村支援事業 川内村でのボランティアのコ ーディネートを行う	(A)通年 (B)郡山市、川 内村 (C)2名	(D)郡山市に避難 する川内村住 民および帰村 した村民 (E)2500 人	4,000